



「水素バリューチェーン推進協議会」へ参画

ヤンマーホールディングス株式会社のグループ会社であるヤンマーエネルギーシステム株式会社(本社: 大阪市、社長: 山本 哲也、以下 YES)は、水素分野におけるグローバルな連携や水素サプライチェーンの形成を推進する新たな団体「水素バリューチェーン推進協議会(JH2A)」に、2021年3月4日付で参画しました。

「水素バリューチェーン推進協議会」は、サプライチェーン全体を俯瞰し、業界横断的かつオープンな組織として、社会実装プロジェクトの実現を通じ、早期に水素社会を構築することを目的に設立されました。

2021年3月にカーボンニュートラル事業推進室を設置し、脱炭素の推進に積極的に取り組む当社は、発電などにおける新たな燃料源として水素の活用を模索し、環境にやさしく、効率的なエネルギーソリューションの実現を目指してまいります。

■水素バリューチェーン推進協議会概要

団体名	水素バリューチェーン推進協議会 (Japan Hydrogen Association、略称: JH2A)
設立日	2020年12月7日
設立形態	任意団体(将来の一般社団法人化を展望)
共同代表者	内山田 竹志 トヨタ自動車株式会社 代表取締役会長 國部 毅 株式会社三井住友フィナンシャルグループ 取締役会長 牧野 明次 岩谷産業株式会社 代表取締役会長兼 CEO

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、産業用エンジンを軸に、アグリ、建機、マリ、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開し、お客様の課題を解決するソリューションを提供しています。ヤンマーは“A SUSTAINABLE FUTURE-テクノロジーで、新しい豊かさへ。”をブランドステートメントに掲げ、次の100年へ向けて持続可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/> をご覧ください。

<注記>

記載されている内容は発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

カーボンニュートラル事業推進室

E-mail: yes_cnb@yanmar.com